

惡魔祈禱書

夢野久作

青空文庫

いらっしゃいまし。お珍らしい雨で御座いますナアどうも……
こうダシヌケに降り出されちや敵かないません。

いつも御ひいき聰ひいきになりまして……ま……おかげ下さいまし。一服
お付けなすつて……ハハア。傘をお持ちにならなかつた。へへ、
どうぞ御ゆつくり……そのうち明るくなりましよう。

どうもコンナにお涼しくなりましてから 雷はやしかた鳴はやしかた 入りの夕立な
んて可笑おかしな時候で御座いますなあ。まつたく……まだ五時だつ
てえのに電燈でんきを灯つけなくちや物が見えねえなんて……店ん中に妖お
怪ばけでも出そうで……もつとも古本屋なんて商売は、あんまり明る
くちや工合はいが悪う御座いますナ。西日が一パイに這入はいるような店

だと背皮^{クロス}がミンナ離れちやいますからね。へへへ……。

失礼ですが旦那は東京のお方で……ハハア。東京の大学からコチラへ御転任になつた。○○科にお勤めになつていらつしやる……成る程。コンナ時候のいい時は大してお忙がしく御座んせんで……へへ。恐れ入りやす。開業医だつたら大損で……まつたく大學つて処は有り難い処で御座りますなあ。

実は私もコレで東京生れなんで。 竜閑 橋つてえ処の猫の額^{ひたい}

みたいなケチな横町で生れたもんでゲスが、へへへ。これでも若い時分は弁護士になろうてんで、神田の東洋法律学校へ通いまして六法全書なんかをヒネクリまわしていたもんですが、生れ付きのナマクラでね。小説を読んでゴロゴロしたり、女の尻ばかり追

いまわしたりして、さっぱりダラシが御座んせん。両親が亡くなりますと一気に、親類には見離される。苦学する程の骨ツ節もなし。
 琴を担いで上海にでも渡つて一旗上げようかテナ事で、御存じの美土代町の銀行の石段にアセチレンを付けて、道楽半分に買集めていた探偵小説の本だの教科書の貰い集めだのを並べたのが病み付きで、とうとう古本屋になつちまいましてね。へへへ。
 その中に嬪が出来たり餓鬼が出来たり何かしてマゴマゴしている中にコンナに頭が禿げちゃつちやあモウ取返しが付きやせん。
 まあまあナマクラ者にや似合い相当のところでげしそう。文句はありませんや。

ヘエヘエ。それあ、この××クンダリへ流れて来るまでにやガラ相当の苦労も致しやしたよ。途中で古本屋しおうばいがイヤンなつちやつて、見よう見真似の落語家はなしになつたり、たいこ間まちになつたりしましたが、やつぱり皮切りの商売がよろしいようで、人間迷つちや損で御座いますナ。だんだん呼吸をおぼえて来ると面白い事もチヨイチヨイ御座いますナ。ヘエ……粗茶で御座いますが一服いかが様で……ドウゾごゆつくり……。

コンナに降りますと、お客様もお見えになりませんな。いつ来て見ても、お客様が一人立つておいでになる古本屋なら、大丈夫立つて行くものです。ですから一人もお客様がお見えにならないと手前が自分でサクラになつてノソノソ降りて行きまして、本棚

なぞを整理致しておりますんで……これがマア商売のコツで御座
いますナ。つまりその一人立つている人間が店の囮おどりになるんで：
…通りかかりの方が店を覗いて御覽になつた時に、誰か一人本棚
の前に突立つて本を読むか何か致しておりますとツイ釣り込まれ
てふらふらと這入つてお出でになる。群衆心理というもので御座
いますかな……そのアトから又一人フラフラつと……てな訳で：
…。イヤどう致しまして……先生にお茶を差上げて囮に使つてい
る訳じや御座んせん。ハハハ。コンナ大降りの時にはイクラ囮を
使つたつて利き目は御座んせん。へへへへ。恐れ入ります。どう
ぞお構いなく御ゆつくりと……。

ヘエヘエ。それは面白いお話も御座いますよ。ツイこの間の事

……高等学校の生徒さんがゲーテの詩集を売りに見えましてね。

ほかの参考書や何かと一緒に十冊ばかりを三円で頂戴いたしましたが、その中でも、ゲーテの詩集が特別に古いようですから、あとでよく調べてみますとドウです。千七百八十年に独逸ドイツで出版されたヤツの第一版なんで、おまけにその見返しの処にぬたくつている持主署オーナシグネチャ名をよく見ますと、どうしてもシルレルとしか読めません。それからコチラの法文科で古書を集めておいでのなる中江学長さんのお宅へ持つて参りましたらドウデス。七十円でお買上げになりましたよ。……何でもそのゲーテの詩集が出ました千七百八十年の夏でしたか秋でしたかに、詩聖のシルレルが、その第一版を買って読んでいる中に、

「コンナ下らない詩集なんかモウ読んでやらないぞ」

てんで地面にタタキ付けた。それから又拾い上げて先の方を読

んで行くうちに、今度は三拝九拝して涙を流しながら、

「ゲーテ様。あなたは詩の神様です。私は貴方のおみ足の泥を嘗^なめるにも足りない哀れな者です」

とか何とか云つてオデコの上に詩集を押付けたつてえ話が残つてゐる。それがこの本に違ひない。独逸人に持たせたら十万マーグでも手放さないだろうテンデ、アトから中江先生が説明して下さいましたがね。お人が悪うがすよ中江先生は……ハハハ。もつとも私もこの本は東京へ持つて行けあ汽車賃ぐらいの事じやなさそうだ……ぐらいの事はカン付いていましたがね。慾をかわいた

つて仕様が御座んせん。

へエへエ。今度ソンナのが出ましたらいの一番に先生の処へ持つてまいります。大学の○○科で……へエ。助教授室……へエへ工。^{どうぞ}何卒よろしく御願い致します。

へエへエ。法文科の中江先生ですか。よく手前どもの処へお見えになりますよ。古い本をお探しになるのが何よりのお楽しみだそうですね。いいお道楽ですよマツタク……古本屋てものは元来、眼の見えない者が多いため、お前は割合によくわかるから、話相手になると仰^{おっしゃ}言つてね……へへへ。手前味噌で恐れ入ります。いつも御指導を願っております。

御覧の通り手前共では、学生さんが御相手でげすから、横文字

の書物なら全部、大きく原書と書いた貼札をして同じ棚に並べておきますので……ところがこの間ウツカリ、

CHOHMEY KAMO'S HOJOKY

つて書いた奴を、何だかよく判らないでパラパラッと見たまんまに原書つて書いた札をデカデカと貼つて二円の符牒を付けておきましたら、中江先生がソイツを棚の中から引っこ抜いてお出でになつて、私の鼻の先に突付けて、お叱りになつたものです。

「しつかりしてくれなくちゃ困る」

てえ御立腹なんで……成る程、よく読んでみると鴨の長明の方丈記の英訳なんで。ハツハツハツ。ドツチが原書なんだか訳がわかりませんや。まつたく恐れ入りましたよ。方丈記の英訳の中

でも一番古いものだからと仰言つて二十円で買つて頂きましたよ。ゲーテの詩集の埋合わせをして頂いたようなもので。へへへへへ……。

まつたくで御座いますよ。そのまま二円で買つて行かれたつて文句は御座いません。中江先生みたいなお方ばつかりだつたら、苦勞は御座んせんが、タチの悪いお客様もずいぶん御座いますよ。

ソレア……一冊丸ごと立読みなんて図々しいのはショツチュウの事なんで、その又読み方の早いのには驚きますよ。店の本の上に腰をかけて、足の下を吸殻すいがらだらけにしいしい一冊読んじやつてから、私の処へ持つて来て、

「オイ君。この本一円きり負からないのかい。大して面白い本で

もないぜ」

なんて顔負けしちゃいます。大きなお世話でサア……文科の生徒さんなんかは、試験前にチョイトイ来て、アノ棚の上の大きなウエブスターの辞書だの**大英百科全書**^{エングルペディア}を抱え下して、入り用な字を引いやつてから、そのまま置きつ放しぐらいは構いませんが、ノートに控えるのが面倒臭いんでしよう。その一頁をソッと破つて持つて行くんですから**非道**^{ひど}うがすよ。よく聞いてみると大学校には修身てえ学科が無えんだそうで……呆れて物が云えませんや。

もつと非道いのがありますよ。丸ごと本を持って行つてしまうんです。つまり万引ですね。しかもその万引の手段てえのが、ト

リツク付きなんですから感心しちゃいます。

自分で一冊か二冊、つまらない別の本を裸で抱えて、如何にも有閑学生か、有閑インテリらしい気分と面構えで飄然と往来から這入つて来るんですね。最初から狙っている本はチャントきまつているんですが、直ぐにその本の処へ行くようなヘマは決してやりません。そこが手なんだろうと思うんですが、依然として風来坊を氣取りながらアチコチと棚を見上げ見下して行く中に、如何にも自然に狙つた本へ近付いて行く。そこで不承不承のイヤイヤながらの事の序だといつた恰好で、その本の包装を引抜いて、気永く内容を読んでいるふりをしているんです。そうなるとこつちだつてデパートの刑事さんじやなし、最初から疑つているんじ

やありませんから、ツイ眼を外らしてしまいますと、そこを狙つてゐるんですね。つまらなさそうな顔をしてその本を棚に返す……と思つたら大間違いの豈計らんやでげす。^{あにはか}返すと見えたのは包装のボール箱だけ……又は用意して来た、ほかの下らない本を詰めたりしてモトの隙間^{すきま}へ突込んで、入用な本^{やつ}はチャント脇の下に挟みながら……チエツ。^{ろく}碌な本は在りやがらねえ……といったような恰好で悠々とバットの煙を輪に吹きながら出て行くんだから大した度胸でげす。考えたもんですなあ。

ええ……それあ一時の出来心もありましようが、ズツト前から
の出来心も御座いましょうよ。何しろ修身の無え学校の生徒さん
でゲスから油断も隙もあれあしません。コンナ手を矢鱈やたらに使われ

ちややり切れませんや。

しかもソレが脛すねつ噛かじりの学生さんばっかりじや御座んせん。相
当の月給を取つておいでになる修身の本家本元みたいな立派な紳
士の方が、時々この手をお出しになるんですから驚きますよ。へ
へへ。大学の先生方もチヨイチヨイお見えになります。こつちの
達人の方もおいでにならないじや御座んせんが、なかなか鮮さわやか
なお手附のようです。へへへ。まさかお修身の代りに 講レクチュア義イギで
生徒さんに御伝授になる訳でも御座いますまいがね。どうもお手
際が生徒さん達よりも水際立つて いるようです。第一御風采がお
立派ですからマサカと思つてツイ油断しちまいまさア。

もつともソンナのは大抵御本好きの方に限るようですね。珍し

い本だと思えば高価たか そうだし、欲しさは欲しし……店番のオヤジの面づらア間抜けに見えるし……てんで、相当お立派な御人格の方がツイ、フラフラとお遣りになるのが病み付きになつてダンダン面白くなつて来る。そこんとこだけは良心が磨すり切れちやつてトテモ人間業わざとは思えないくらい大胆巧妙になつておいでになるんですけどから、お相手を仰おおせつ付けられた本屋は叶いませんや。……しかし有難いもので……何度もその手を喰つて慣れて参りますと大抵わかりますよ。どうもあの人気が臭いってね。丁稚でつちが云うものですから、氣を附けておりますと手口から何からスッカリわかつちまいます。しまいには入口からノツソリ這入つてお出でになる態度を見ただけでもアラカタ見当が附いて来ます。……サテはオヤリ

遊ばすな……とか遊ばさないナ……とかね。へへへ。

面白いのはその万引した本を、持つて帰つて読んでしまつてから、ソツと返しに来る人があるので。御承知の通りこの頃の小説本と来たら、昔のエライ連中が書いたのと違つて、一度読んじやつたら二度と読む氣になれないものが多いらしいんです。又は持つて帰つて読んでみると大した本でも珍らしい本でもなかつたらしいんですね。ですから何も良心に背反いてまで泥棒して来るほどのシロモノじやなかつた……と思つて返しにお出でになるんだか……それとも最初からチヨツト借りて、中味の減らないようにソーツと読んで、返して下さるおつもりだつたのかどうだか、ソノ辺のところがコチラでは何とも見当が附きかねますがね。良

心があるんだかないんだか、紳士的なんだか、超特級の泥棒根性なんだか……無賃乗車で行つて用を足して引返して来て、乗らない顔をしているみたいなもので、ややこしい心理状態もあればあるものですね。

へエへエそれあ、まつたく返つて来ないのも随分ありますよ。

そんなお顔はコチラでチャント存じておりますがね。そこが商売冥利つて奴で、黙つて知らん顔をしております。元値を考えたら大したもんじや御座んせんしね。ショツチュウ気を付けてケースの中味が在るか無いか調べなくちやならないのが面倒臭い位のもんでき。そうして中味が変つているか、抜けているかしている本の前に立つておられた方を、の方、この方と思い出しているう

ちに、だんだんお人柄がわかつて参りますから不思議なもので……この間コンナのがありましたよ。これは又物スゴイ、素敵な本でしたが……。

××医専の生徒さんが夏休みに持込んで御座つた本だつたと思ひますがね。御本人は××の××の方で、先祖代々から伝わつて来た聖書だと仰言つてね。一冊三円で頂戴いたしましたが、例の通り店番の片手間にここに座つてよく調べてみると驚きましたね。チヨツト見ると活字みたいですが、一六二六年に英國で出来た筆写本なんです。紙が又大した紙でね。日本の百円札みたいなネットリした紙にミツチリと書詰めたもので、黒い線に青と赤のかきつ 絵具を使つた挿絵まで這入つてゐるんですから、それだけでも大

層な珍本でげしよう。

ところがソレだけの事なら私も格別驚きません。金さえ出せば日本内地でも、相當にお眼にかかるシロモノなんですが、肝を潰したのは、その聖書の文句でげす。あれが悪魔の聖書とでもいつたものでしようか……これこそ世界中にタツタ一冊しかないと噂に聞いたシユレー・カーのBOOK OF DEVIL PRA
YER（外道祈祷書）かと思うと私は気が遠くなつて、真夏の日中にガタガタ震え出したものでげす。

ヘエ……先生はソンナ書物の事をお聞きにならない。ヘエ。そ
うですか。著者の名前はたしかデュッコ・シユレー・カーと読むん
だろうと思いましたがね。むずかしい綴りの名前でしたつけが：

：何でも百年ばかり前の事だそうですがね。有名な英國のロスチヤイルドってえ億万長者の二男でしたか三男でしたかが十万ボンドの懸賞付きで探したことがあるつてえ仲間の無駄話を、東京に居る時分に小耳に挟んでいるにはおりましたがね。マサカその実物に、お眼にかかるうたあ思いませんでしたよ。

ヘエ。表紙はズット大型の黒い皮表紙なんで……HOLY・BIBLEと金文字の刻印が打込んであつて、牛だか馬だかわかりませんが、頑丈な生皮の包箱ケースに突込んであります。その包箱ケースの見返しの中央にMICHAEL・SHIROと読める朱墨と、黒い墨の細かい組合わせ文字の紋章みたいなものが、消え消えに残つているところを見ますと、私のカンでは多分天草一揆頃日本に渡あつし

つて来て、ミカエル四郎と名乗る日本人が秘蔵してたものじやないか知らんと……へエヘエ。その四郎が天草四郎だつたらイヨイヨ大変ですがね。

へエヘエむろんそうですとも。その学生さんは何も知らずに普通の聖書と思つて売りに見えたに相違御座んせん。聖書なんてものは信心でもしない限り滅多に読んでみる気がしないものですし、その本を持ち伝えた先祖代々の人も、それがソンナ本だつて事を云い伝える事も出来ずに、土蔵おくらの奥に仕舞い込んで御座つたんではしよう。そいつをあの学生さんがホジクリ出して……何だコンナ物、売つチャエ。バアへでも行つちやえテンド、あつし私の処を聞いて持込んでいらつしたものでしよう。聖書なんてものは、今の学

生さんにはオヨソ苦手なもんですからね。中味をどこかの一行でも読んでたら持つて来る氣づかいありませんや。今頃はスツカリ悪魔になり切つちやつて学校なんか止しちやつて、桃色ギャングか何かでブタ箱にでもブチ込まれているでしようよ。へへへ……その学生さんの名前とお処はチャント控えておりますから、の中に××のお宅へお伺いしたらキットまだまだ面白い掘出し物があるに違いないと思つてこの二、三日ウズウズしているんですがね。へへへ。

中味の読み出しへ、みんな細かい唐草模様の花文字で、途中のチヤプタの切り工合から中みだしなんかスツカリ真ほんもの物の聖書の通りですし、創世記のブツ付けの四、五行ぐらいはヤツ・パリ本物の

聖書の文句通りですから、誰でも一パイ喰わされるのですが、その四、五行目からの有り難い文句が、イキナリ区切りも何もなしに、トテモ恐ろしい文句に變つて來るので。つまり惡魔の聖書と申しますか。外道祈禱書と申しますか。ソイツを作り出したシユレーカーつていう英國の僧侶さんぼうが、自分の信仰する惡魔の道を世界中に宣伝する文句になつてゐるんですね。昔風な英語ですからチヨツト読み辛づろうがしたよ。チヨツト生意氣に訳しかけてみた事もあるんですが、ザツトこんな風です。

「われ聖徒となりて父の業を継ぎ、神学を学ぶ中に、聖書の内容に疑うたがいを抱き、医薬化学の研究に転向してより、宇宙万有は物質の集団浮動に過ぎず。人間の精神なるものも亦、諸原素の化学作用

に外ならざるを知り、従つて宗教、もしくは信仰なるものが、その出発点よりして甚だしく卑怯なる智者の、愚者に対する瞞着、詐欺取財手段なるを認め、地上に於て最真実なるものは唯一つ、血も涙も、良心も、信仰もなき科学の精神を精神とする所謂、惡魔精神なる事を信じて疑わざるに到れり。わが生まれいでし心は親兄弟、もしくは羅馬法皇ローマ^{アラ}が自分のために都合よく作り出せる所謂『神の心』には非ず。アラ生前の神罰、死後の地獄また在ることなし。何をか恐れ、何をか憚らんや。

歴代の羅馬法皇、その他の覇者は皆この惡魔道の礼讚実行者なり。万人の翹きょうぼう望する上流階級の特權なるものは皆この惡魔道に関する特權に外ならず。人類の日常祈るところの核も心は皆、こ

の外道精神の満足に他ならず。強者は聖書を以て弱者を瞞着し、科学の教うるところの惡魔の力を恣^{ほしいまま}にして恥じざらむとす。

全世界の人類よ。皆、虚偽の聖書を棄てて、この眞実の外道祈禱書を抱け。われは惡魔道のキリストなり。弱き者。貧しき者。悲しむ者は皆吾に従え』

といつたような熱烈な調子で、人じん類全般に、あらゆる惡事をすすめる文句がノベタラに書いて御座います。私はそれを読んで行くうちに、自分の首を絞^{しめ}られるような気持になつてしまひましたよ。西洋^{あぢら}には血も涙もない惡党が多い。生^{いきぎも}胆取りだの死人使い、奴隸売買、人殺し請負いナンテものは西洋人でなくちや出来ない仕事だと聞いておりましたがマツタクその通りだと思いましたナ。

その耶蘇教^{やそきょう}の僧侶^{ぼう}さんは多分、精神異状者か何かだつたので
しょう。そんなつもりで、世界中を惡党だらけにするつもりで、
一生懸命に書いたらしく、この世界が「惡」ばかりで固まつて
いる世界だ……神様なんてものは唯、惡魔の手伝いに出て来た位
のもんだつていう事を、出来るだけ念入りに説明しているんです。
「神は弱者のためにのみ存在し、弱者は強者のためにのみ汗^{あせ}を
流し、強者は又、惡魔のためにのみ生存せるもの也」

「世界の最初には物質あり。物質以外には何物もなし。物質は慾
望と共に在り。慾望は又、惡魔と共に在り。慾望、物質は惡魔の
生れ代り也。故に物質と慾望に最忠実なるものは強者となり惡魔
となりて栄え、物質と慾望とを最も軽蔑する者は弱者となり、神

となりて亡ぶ。故に神と良心を無視し、黄金と肉慾を崇拜する者は地上の強者也。支配者也」

「強者、支配者は地上の鍊金術師也。彼等の手を触るる者は悉く黄金となり、黄金となす能わざるものは悉く灰となる」

「黄金を作る者は地上の悪魔也。彼等の触るる異性は悉く肉慾の奴隸と化し、肉慾の奴隸と化し能わざる異性は悉く血泥と化る」

というようなアンバイです。

ですからこの悪魔の聖書では、旧約の処が「人類惡」の発達史みたいになつておりますね。アダムとイブが、神様を信心し過ぎて肉慾を軽蔑している間は、子供が生まれなかつた。それから蛇によつて象徴された執念深い肉慾に二人が囚われて、信仰をな

くしちやつて、エーデンの花園を逐わされてから、お互^おいの裸体^{はだか}が恥かしくなつたお蔭で、子供がドンドン生まれ初めてこの地上に繁殖し始めたんだから、トドのつまりこの地上で栄えるものはエホバの神の御心じやない。悪魔の心でなくちやならん……といったような理窟で、人類の罪惡史みたような事が、それからジャンジヤン書立ててあるのです。

……エジプトの王様は代々、自分の妻を一晩毎に取換えて、飽きた女を火焙^{ひあぶ}りにして太陽神に捧げたり、又は生きたままナイル河の水神様の鰐に喰わせたりするのを無上の榮華として楽しんでいた。

……ペルシャ王ダリオスの戦争の目的は領土でもなければ名譽

でもない。捕虜にして来た敵国の女に対する淫虐と、敵国の男性に対する虐殺の楽しみ以外の何ものでもなかつた。彼は戦争に勝つ毎に、宮殿の壁や廊下を数万の敵兵の新しい虐殺屍体で飾りその中で敵国の妃や王女を初め、数千の女性の悲鳴を聞いて楽しんだ。そこにダリオスは世界最高の悪魔的文明を感じたのであつた。

…… アレキサンドル 亞歷山 大王はアラビヤ人を亡ぼすために、黒死病患者の屍体を荷いだ人夫を連れて行つて、メッカの町の辻々でその人夫を一人ずつ斬倒きりたおさせた。これはその極端な悪魔的な精神に於て、近代の戦争のやり口をリードしているのみならず、遙かにソンナものを超越した偉いところがあつた。流石さすが は大王というよりほかなかつたものである。

……露西亞の彼得大帝は、和蘭^{オランダ}に行つて造船術を習つたと歴史に書いてあるが、これは真赤な偽りで、實際は墮胎術と、毒薬の製法を研究に行つたのだ。彼得大帝は、そうして得た魔力でもつて露西亞の宮廷を支配して、あれだけの勢力を得たもので、大帝の属するスラブ人種が、六十幾つの人種を統一して、大露西亞帝国を作つたのも、こうした大帝から魔力を授かつたスラブ族の科学智識のお蔭でしかないのだ。

……こんな調子で世界を支配するものは神様でなくてイツモ悪魔であつた。一切の科学の初まりは神様の存在を否定し、人間をその良心から解放するのが目的で、同時に一切の化学の初まりは鍊金術であり、一切の医術の初まりは墮胎術と毒薬の研究でしか

なかつたのである。

……吾々は歴史に欺あざむかれてはならない。常に悪魔的な正しい目で歴史を読んで行かないと飛んでもない間違いに陥ることがある。元来ユダヤ人というものは人類の全部をナマケモノにしてコツソリと亡ぼしてしまつて、ユダヤ人だけで世界を占領してしまおうと思つて、昔から心掛けて來た人種だ。さいころ骰子ユダヤだのルーレットだのトランプだの将棋だのドミノだのいうものは、そんな目的のために猶太人キリストが考へ出して世界中に教え拡めたものである。しかもその猶太人が、そんな目的のために発明して世界中に宣伝しようとこころみた最後のものがこの基督教キリストなのだから、呆れてモノが云えないではないか。

……「この世の中の事は何もかも神様の思召ばかりだ。神様に祈つてさえいれば、欲しいものは何でも下さるのだから、人間はチツトモ働くがなくていいのだ。神様を信すれば盲目が見え、啞が物を云い、躰が駆け出すのだ。天を飛ぶ鳥を見よ。地を走る狐を見よ。明日の事なんか考えなくともチヤンと生きて行けるじゃないか」といったアンバイ式に宣伝して世界中をみんな懶け者にしちまおうと思つて発明したのがこの基督教なんだ。

……そこでその当時ユダヤでも一番の名優であつたヨハネという爺さんを雇つて来て、この基督教のチンドン屋をやらせてみたがドウモうまいこと行かない。そこでその次に出て来たユダヤでも第一等の美男子のイエスという男優と、ユダヤ第一の美しい女

優のマリアというのを取組ませて、この宣伝を街頭でやらせてみたらコイツが大々的に大当りを取ることになった。

（三十行削除）

……といったような調子で旧約聖書の文句が済みますと今度は新約でゲス。

……つまりそのデュッコっていう僧侶が聖書の中で基督に成り代つて云うのです。

「吾は悪魔の救世主なり。皆吾に従え」ってんで自分が先祖代々から受け伝えて来た悪魔の血すじを、系図みたいに書並べたのがソノ新約の書出しなんで、それから自分が虫も殺さぬ宣教師となつて明暮れ神の道を説きながら、内心では悪魔の道を信仰して、

女を殺したり、金を捲上げたりして来た恐ろしい悪事の数々を各章に分けてサモサモ勿もつ體たいらしく書立ててあるのです。人間は神様と良心を蹴飛ばしちまえばドンナ幸福でも得られる。自分の師と仰ぐものはイエス・クリストじやない、悪魔に魂を売った独逸の魔法使いファウストだつてんで、ありとあらゆる科学的な悪事のやり方が、自分の体験と一緒に、それ相当の悪魔式のお説教を添えて書いてあります。

(四十七行削除)

それから一番おしまいの詩篇のところへ来ると、極端な恋歌ばつかりですね。それもマトモな恋の歌なんか一つもないのに、邪道の恋、外道の恋みたいなものを讃美した歌ばつかりなんで呆れ

返つたワイ本なんですがね……へエ……。

ナ……何ですか……その本がどこに在るかつて仰言るんですか
……へへへ。それが又面白いんです。

今も申します通り、その聖書は、ちよつと見たところ、古い木
版みたいな字の恰好ですからね。蔵しまつておいたつて仕様がないし、
そうかといつてウツカリ氣心の知れないところに持つて行つてお
勧めする訳にも行きませんからね。困つちやつて、ボクスか何か
の古い皮革かわのケースに入れたまんま向うの棚の片隅に置いといた
んです。それを見つけたお客様のお顔色次第で千円ぐらいは吹つ
かけてもアンマリ罰は当るめえ……と思つていた訳ですが……普
通の聖書にしてもソレ位のねうちはあるんですからね。

ところがこの三月ばかり前のことです。驚きましたよ。いつの間にシテヤラレたものですか、その聖書の中味がスッポ抜かれちゃって、^{ケース}箱だけがあそこの棚の隅に残っているのを発見しちゃつたんです。

あそこは店の中でも一番暗い処で、^{あつし}私が珍本と思つた本だけをソーツと固めて置いとく処ですからね。あそこに来てジイツと突立つておいでになる方はイツモ大抵きまつてゐるんですけどからね。持つてお出でになつた方もアラカタ見当が……。

オヤツ……先生のお顔色はドウなすつたんです。御気分でもお悪いんですか……へエ。へエツ……これは三百円のお金……今月のお月給の全部……^{あつし}私に下さるんで……へエツ……あの聖書のお

手附け……千円の内金と仰言るんで……これはどうも恐れ入りましたナ。あの本は先生がお持ちになつたんで……へエ。それはドウモ何ともハヤ……へエヘエ……何と仰言る……。

ヘエエ……今年の春から先生の奥様にピアノを教えにお出でになつてゐる音楽学校出の若いピアニストの方が、あの本を偶然に御覧になつて、大変に珍しがつて借りておいでになつた。先生もその時までは普通の聖書と思つて何の氣もなくお貸しになつた。ヘエヘエツ……ド……ドツ……どうぞお落付きになつて……お落付きになつて……お静かに……お静かに……御ゆつくりお話し下さいまし……ナナ……なる程。ヘエヘエ。

それから一週間ばかり経つて、奥様が流産をなすつた……妊娠

三箇月で……成る程。お医者様の御診察ではその前にお二人で×
×にドライブをなすつたのが悪かつた……ナル程。あの国道はこ
の頃悪くなりましたな。無理は御座んせんよ。自動車が矢鱈やたらに殖ふ
えましたからナ。県の土木費はモトの通りなのに……まだある。
ヘエ……。

タツタお一人のお坊ちゃんが、牛乳ばっかりで育てておいでに
なつたのが、四、五日前に急にお亡くなりになつた。食餌中毒と
いう診断だが、怪しいと仰言るんで……ヘエ。ドウ怪しいんで：
…ヘエ。あの本を借りて行かれたピアノの教せんせい師が、あの本の中
の毒薬を使つているに違ひない。この頃、貴方様も胃のお工合が
宜しくない。胃がシクシクお痛みになる。×××××、×××か

も知れない。へエ。つまり貴方様はズツト前からそのピアノの教せ
師んせいを疑つておいでになつたんですね。成る程。そのピアノの教
師は芸術家氣取のノツペリした青年……奥様は二度目の奥様で、
大阪新聞の美人投票で一等賞……アツ……。

ワ——ツ……先生ツ。チヨチヨチヨチヨツトお待ち下さい。チ
ヨツトチヨツト。いいえ放しませぬ。チヨツトお待ち下さい。血
相をお変えになつてどこへお出でになるんで……ナ何ですつて：
……。そのピアノ教せんせい師をお訴えになる。あの本を取返して使つた
毒薬を発見してやる……ま……ま……待つて下さい。……ト……
飛んでもない事です。まあお聴き下さい。落ち付いて……とにかく
くここへ今一度おかげ下さい。私あつしのお話をお聞き下さい。御事情

は私が見貫いております。事件の真相は私がチャンと存じておりますから、残らずお話し致しましよう。急いてはいけません。短気は損氣です……ああビックリした……。

飛んでもない事ですよ先生、ソレは……。もし先生がソンナ事をなされるとあの本をどこから手に入れたという事が、警察でキット問題になりますよ。その時に私が警察へ呼ばれまして正直のところを申立てましたら、先生の御身分は一体どうなるんですか。

ハハハ。それ御覧なさい。まあまあモウ一度ここへお掛け下さい。このお茶の熱いところを一服めし上つて下さい。私が何もかもネタを割つてお話し致します。モトを申しますと何もかも私が

悪いのです。

ソ……ソンナにビックリなさることは御座いません。コレ……この通りお詫びを申上げます。何もかも私が悪いので御座います。へエヘエ。この通りアヤマリます。どうぞ御勘弁を……。

何をお隠し申しましよう……只今まで私がお話致しました事は、みんなヨタなんです。出鱈目^{でたらめ}なんです。根も葉もない作り話なんあつしでゲス。ハハハ。吃驚びっくりなさいましたか。ハハハ……。

あの御本はヤツパリ普通の聖書なんです。もちろん一六八〇年度の英國の筆写本なんでゲスから相当の珍本には間違い御座んせん。三百両ぐらいの価値ねうちは確かに御座いますがトテモ千両なんて踏めるシロモノじや御座んせん。御自身で読んで御覽になれあ、

おわかりになります。初めからおしまいまで普通の聖書の通りの文句で、一字一字毎に狂いのないところを見ますと、よつぽど信仰の深い僧侶さん(ぼう)が三拝九拝しながら写したもんですね。とにかく滅多に出て来っこない珍本ですからドウゾお大切にお仕舞い起き願いますよ。こうしてお代金を頂戴いたしましたからには、惜しゅうは御座いますが、お譲り致します。

実は先生が、大学でも有名な御本集めの名人でおいでになる事を、法文科の中江先生からズット以前に伺つておりました。今度、〇〇科へ本集めの名人が来たぜ。あの男は東京に居る時分から俺の好敵手で、どうして集めるんだか判らないが、俺の狙つている本を片端(かたはし)から浚(さら)つて行つてしまいやがる。あの男が来ると俺の

道楽は上つたりだ……つてね。よくソウ仰言つておられましたよ。
 ……ですから実はソノ……へへへ。先生があの本をお持ちにな
 つた時も私はよく存じておりましたからね。その中に奥様にでも
 お代を頂戴に行こうかと思つておりますところへ、今日ヒヨツク
 リ先生がお見えになる……トタンに今の夕立で御座いましよう。

店には格別お珍しいものも御座んせんし、先生も雨上りをお待ち
 になつておいでになる御様子ですし、私も朝から店に座つていて
 すこし頭がボンヤリして來たですから、ツイ退屈凌ぎに根も
 葉もないヨタ話を一席伺いました訳で……若い中にナマジツカな
 学問をしたり寄席へ出たり致しました者は、ツイ余計なお喋舌り
 が出て参りますようで……ヤクザな学問ほど溢れ出したがるよう

でへへへ。……へ工へ工やつぱりコウして書物の中に埋まつてお
りましても探偵小説が一番面白いようで……まつたくで御座いま
す。どうかするとツイ探偵小説を地で行つてみたいような気にフ
ラフラツとなりますから妙なもんで……へ工。思いもかけませぬ
お代を頂戴致しまして恐れ入りました。全く根も葉もない作り事
を申上げまして、御心配をおかけ申しました段は、幾重にも御勘
弁を……。

へ工。モウ降り止んだようで御座います。だいぶ明るくなつて
参りました。明日はお天気になりましよう。

へイ。御退屈様。毎度ありがとうございます。ドウゾ奥様をお大
事に……。

青空文庫情報

底本：「夢野久作怪奇幻想傑作選 あやかしの鼓」角川ホラー文庫、角川書店

1998（平成10）年4月10日初版発行

初出：「サンデー毎日特別号」

1936（昭和11）年3月

入力：林裕司

校正：浜野智

1998年11月10日公開

2019年4月27日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<https://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

惡魔祈禱書

夢野久作

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>